

各 位

2025 年 12 月 25 日
株式会社インプレス

データから示唆を得てビジネスに活かす。AI 時代のリサーチ手法をやさしく解説した『いちばんやさしい AI リサーチの教本 人気講師が教える生成 AI 時代の"差がつく"情報収集&活用術』を 12 月 25 日に発売
発売記念に奇数章無料公開キャンペーンも実施！

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋隆志）は、生成AIツールを用いたリサーチ手法を丁寧に解説した『いちばんやさしい AI リサーチの教本 人気講師が教える生成AI時代の"差がつく"情報収集&活用術』を2025年12月25日（木）に発売いたします。



■ 生成AIを活用した次世代のリサーチ＝「AIリサーチ」のすべてがわかる！

アンケート調査、顧客へのヒアリング、競合分析など、私たちが普段行っているこれらの業務はすべてリサーチであり、どんなビジネスパーソンにおいても必要不可欠なものです。とはいえ、「膨大なデータを収集し、分析可能な形式に処理をして分析を行い、レポート化する」といった、本来高度な専門性が必要であるリサーチは、誰もが簡単に行えるものではありませんでした。しかし、生成AIの登場で、自然言語で指示するだけで誰でも専門家のようなリサーチを行えるようになったのです。たとえばSNSの投稿を分析してトレンドを予測する、競合他社のニュースリリースや商品レビューを読み解き新商品開発に活かす、といったことが生成AIだけで行えるようになりました。

本書ではChatGPT、Gemini、NotebookLMといった生成AIを活用したリサーチ＝「AIリサーチ」の手法を、実例を豊富に丁寧に紹介します。また、今回はビジネスの場でとりわけニーズが多い「トレンド」「競合」「UX」の3つのリサーチ手法に焦点を当て、AIリサーチで得られた結果をサービスや新規事業などにどのように落とし込むかまでしっかり解説しています。

■ 普遍的なリサーチの考え方と「良い問いの仕方」が学べる

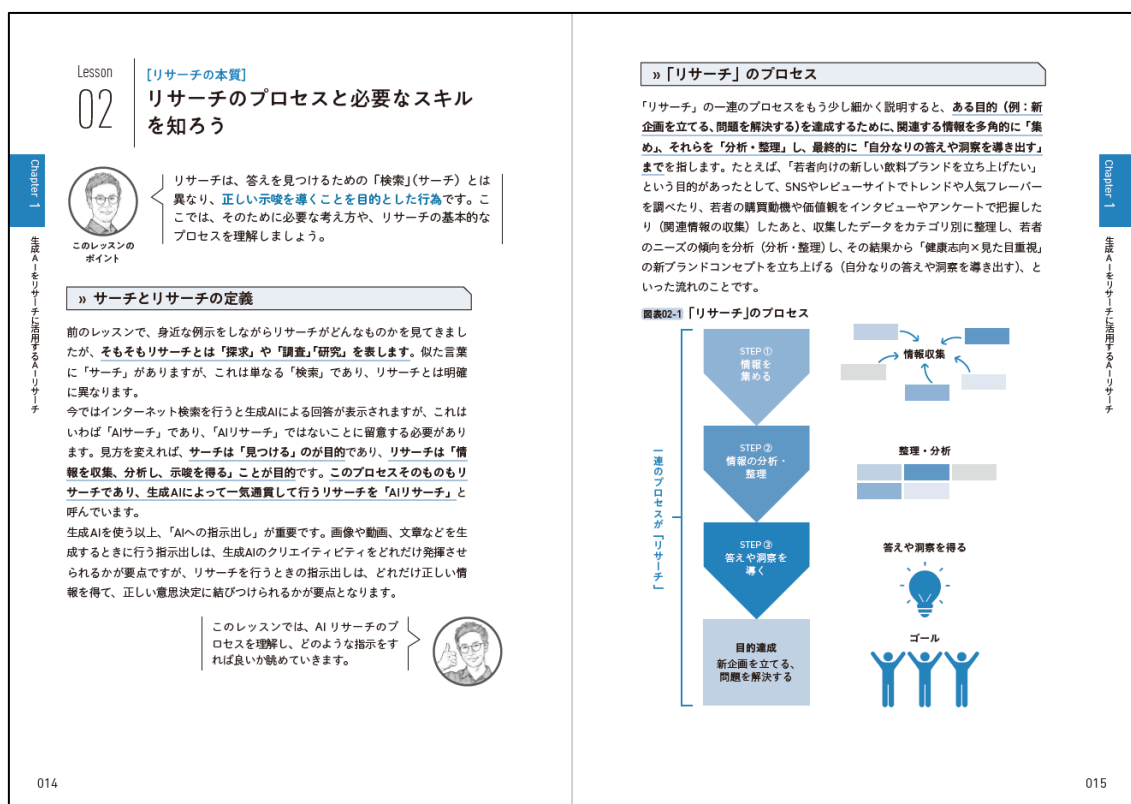
生成AIを活用したリサーチ手法だけでなく、「情報収集→分析→レポート→（サービスなどへの）実装」という普遍的なリサーチの基本プロセスもしっかりと実例付きで紹介することで、これまでプロセスに則ったリサーチを行ったことがない人も実践できるようになります。また、誰でもAIを使ってリサーチできる時代だからこそ、実は「どう問うか、何を問うか」が最も重要です。適切な問いを立てなければ、

AIもありきたりな答えしか返しません。従来のリサーチ手法の基本からしっかり押さえることで、一過性のテクニックではない普遍的な手法と、「良い問いの仕方」が身に付きます。

■本書は以下のような方におすすめです

- ・ リサーチでなにから始めていいかわからない人
- ・ リサーチ結果をうまく活用できない人
- ・ AI をリサーチに活用する方法を知りたい人
- ・ リサーチの基本手法を知りたい人
- ・ ビジネスにおける基本的・実践的なリサーチ方法を学びたい人
- ・ 新規事業担当者
- ・ マーケター

■紙面イメージ



見開き進行&図表もたくさんでスラスラ読めます

■【5日間限定】発売記念で奇数章（1,3,5,7章）を無料公開！！

このたび、『いちばんやさしいAIリサーチの教本 人気講師が教える生成AI時代の"差がつく"情報収集&活用術』の発売を記念して、12月25日（木）～29日（月）の5日間限定で奇数章（1,3,5,7章）の無料公開キャンペーンを実施します。冬休みなどにぜひご覧ください。

<無料公開を行う章>

Chapter1 生成 AI をリサーチに活用する AI リサーチ

Chapter3 トレンドリサーチに AI を活用する

Chapter5 UX リサーチに AI を活用する

Chapter7 AI を予測に活用する

<奇数章無料公開キャンペーン特設ページ>

<https://book.impress.co.jp/items/cp251225>

キャンペーン実施期間：2025年12月25日（木）0:00～2025年12月29日（月）23:59まで

書籍内容の提供には、自社開発の「インプレスWebブックビューアー」を使用します。Webブラウザで紙面を閲覧できるので、場所や時間を選ばずにPCやスマートフォンなどから登録不要で利用できます。また、SNSで書籍の情報を共有したり、書籍の購入や詳細を確認したりできる機能も備えています。

■本書の構成

Chapter1 生成AIをリサーチに活用する AI リサーチ

Chapter2 AI リサーチの基本を学ぶ

Chapter3 トレンドリサーチにAIを活用する

Chapter4 競合リサーチにAIを活用する

Chapter5 UX リサーチにAIを活用する

Chapter6 AIの力を引き出す「良い問い」の立て方

Chapter7 AIを予測に活用する

Chapter8 データ種類別のAIリサーチ活用法を学ぶ

■書誌情報



書名：いちばんやさしいAIリサーチの教本 人気講師が教える生成AI時代の"差"がつく"情報収集&活用術"

著者：亀田重幸、國光俊樹

発売日：2025年12月25日（木）

ページ数：208ページ

サイズ：A5判

定価：1,980円（本体1,800円＋税10%）

電子版価格：1,980円（本体1,800円＋税10%）※インプレス直販価格

ISBN：978-4-295-02346-3

◇Amazonの書籍情報ページ：<https://www.amazon.co.jp/dp/4295023469/>

◇インプレスの書籍情報ページ：<https://book.impress.co.jp/books/1125101081>

◇書影ダウンロード：<https://dekiru.net/press/502346.jpg>

◇購入者特典：PDF版電子書籍付き

■著者プロフィール

亀田重幸（かめだ・しげゆき）

株式会社HuX 代表取締役 CEO

ディップ株式会社に新卒入社、約10年間新規事業&サービス立ち上げに従事し、社内DXプロダクト責任者として自社SFA/CRM「レコリン」を約2,000人が毎日利用するプロダクトに成長させた。複業先の株式会社グッドパッチではPdM/UXデザイナーとして様々な業種のUX領域推進に従事。

2025年より独立し、株式会社HuXを立ち上げ、生成AIを活用したDXとデザインコンサル事業を運営。

著書に『いちばんやさしいDXの教本 改訂2版 人気講師が教えるビジネスを変革するAI時代のIT戦略』。

HCD・Net認定人間中心設計専門家。

國光俊樹（くにみつ・としき）

株式会社Algomatic カンパニーCXO（チーフ・エクスペリエンス・オフィサー）

桑沢デザイン研究所卒業後、グラフィック、WEB、ブランドデザインなど多岐にわたる領域で実践経験を積む。2016年に株式会社グッドパッチへ入社し、UXデザインとサービスデザインを専門領域として、様々な業界・業種の新規事業開発やサービスリニューアルを成功に導き、2022年には個人で事業開発に携わった従業員オンボーディングSaaS「Onn」でグッドデザイン賞を受賞。2024年より株式会社Algomaticに参画。AI時代の営業を実現する営業AIエージェント「アポドリ」の事業開発を牽引し、リリースから僅か3ヶ月で1000件を超える問い合わせを生み出す。デザインとビジネス、そして最先端のAI技術を融合させ、新たな顧客体験の創造に挑み続けている。

■シリーズ累計100万部突破！ いちばんやさしい教本シリーズ

「いちばんやさしい教本」シリーズは累計 100 万部を突破しました。難しい内容でも初学者が挫折しないよう丁寧に解説し、第一人者のセミナーを受けているかのようなわかりやすく実践的な内容で、「絶対に挫折しない」がコンセプトのシリーズです。

以上

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 8,000 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch シリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」をはじめとする企業向け IT 関連メディアなどを総合的に展開・運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：塚本由紀）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

E-mail: pr-info@impress.co.jp URL: <https://www.impress.co.jp/>

※弊社はテレワーク推奨中のため電話でのお問い合わせを停止しております。メールまたは Web サイトからお問い合わせください。